
うんちく徒然草

一撃必殺！

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

うんちく徒然草

【Nコード】

N2112BA

【作者名】

一撃必殺！

【あらすじ】

ファンタジーや歴史のうんちくや考察なんかを書いています。1章800字程度なので、立ち読み気分どうぞ。

ファンタジーに残酷と、内臓は必須？

外国産ファンタジーの日本語訳版。そのあとがきにこんな言葉がありました。

「剣と魔法の時代にふさわしく、人々はちゃんと残酷でもある。なんといつても、人の内臓の話がしばしば出てくる」

ディビット・エディンクス

タムール記 6巻あとがき

……へ？

と、途方にくれたのを覚えています。残酷はともかく、内臓って……。

しかし、ファンタジーのみならず、海外でもヒットする作品となるとめっぽう内臓の話が出てきます。

ゾンビが出てくる映画になるとモロですね。そのまんま、見せる。ちよっと勘弁とか思います（^。^）。

バイオハザードのシリーズとかは、ゲームでも映画館でもギョッとしましたから。内臓に悪いです本当に。

ドラゴンハートなんかはそのまんま題名にもなっています。

心臓や血の結びつきがFTではよくテーマになる。

でも、映画は全シリーズ見てます（笑）。怖いものやエグイものって、嫌がりながらもひきつけられるんですね。

サスペンスやミステリーで、演出として殺人現場と死体を序盤に

持ってくるのもうなずけます。

神話や伝説、宗教を見ても「生と死」の象徴として内蔵があり、内蔵があるがゆえに惨酷的な表現となっています。

エジプトの神話では、心臓の重さを天秤ではかるシーンが有名です。

聖書の場合には、十字架にかけられるキリストのシーンがあり、ナルニアではアスランが冬の女王に殺される。

探してみれば、数え切れないほどあることでしょう。

小説、神話、童話、ゲーム。

血と内臓の話は様々なジャンルで出てきますが、それぞれのジャンルで見せ方や、タブーがあるそうです。

今回はそのあたりのことをうんちくします。

血の色、緑

「レッツ ゴーイング マイ ウェイ 血の色緑」

知っている人はたぶん私と同じくらいの年（笑）。仮面ノリだのOPです。

仮面ライダーのパロディーでして、詳しくはwiki参照。

```
http://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BB%AE%9%9D%A2%E3%83%8E%E3%83%AA%E3%83%80%E3%83%BC
```

10年ほど前、バイオハザードの開発者さんの講義を聞く機会がありました。その時に聞いたのですが、最初はゾンビの血の色は「緑色」だったそうですよ。

同じくゾンビを扱った作品、「ザ・ハウス・オブ・ザ・デッド」には、血の色を変える設定があるようですね。wikiを見れば、詳しくのっています。

```
http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%BF%E3%82%A4%E3%83%94%E3%83%B3%E3%82%B0%E3%82%AA%E3%83%96%E3%82%B6%E3%83%87%E3%83%83%E3%83%89
```

で、バイオハザード1の開発者の言葉に戻ります。理由は、「赤色だと人間を銃殺しているわけで衝撃が強すぎる。緑色だとまだマシ、それに突っ込まれた時に設定上はミュータントという言い逃れ

が出来る」だ、そうです。というわけで、設定上全員ミュータントにしちゃえという。無茶苦茶な話。

これで法律や条令の網をかくぐる事ができるわけですね。したたかといえいいのか、狡猾と言えいいのか・・・。

仮面ライダーとかノリダーにも同じような葛藤があったのでしょうか？

発売までには赤色に変わったそうですが、緑色と言い逃れが出来る色相を選んでいたそうです。

「暗闇の中で血が飛ぶから、鮮血の色じゃなくても血に見える。背景が暗いのは、実はそんな理由もある」

いや、暗がりから突然襲い掛かってくるのが、無茶苦茶怖かったですけど。残酷と恐怖は基準が違うのでしょうか

同じ頃、別の作品で、雪の上に血が飛び散るシーンがありました。作品名を忘れてしまいましたが……。

これも、人間から飛んでいなくて、そもそも血であるという描写もなく、雪の上に赤色が飛ぶ。ペンキだと言いつけが出来る程度に演出していたようです。

最も、殺人事件を扱った作品だったので人体から血が飛んだ以外の何物にも見えないんですけどね（笑）

「バクマン」でもジャンプでは人を刀で殺すのはまずい、人型の怪物ならOKなんていう話が出ていましたね。

最近では、結構エグイアニメやゲームが増えてきていますが、この辺りの配慮や規範は変化をしているのでしょうか？

海峡を作る男

ヘラクレスは、とおみちをするのがいやだったので

やまをこわして、みちをつくりましたとさ。

こうして、ジブラルタルかいきょうができました。

```
http://ja.wikipedia.org/wiki/  
%E3%83%98%E3%83%A9%E3%82%AF%E3  
%83%AC%E3%82%B9%E3%81%AE%E6%9F  
%B1
```

……だ、そうです。

何かとパワフルマッチョな英雄として描かれるヘラクレス。彼が『不滅の鎚矛』か、棍棒を使って山を切り崩した。

その結果できたのがジブラルタル海峡、とギリシア神話の中で語られています。

山に登るよりも、砕く方がずっと面倒じゃないのか？

そもそも、道を急ぐだけなら自分の体の幅の道を造ればいいんじゃないのか？

なんだって、海の底深くまで掘ったんですか？

突込みどころ満載。妖しさ大爆発。

神話ならではのダイナミックな話です。

でも、このヘラクレスさん、実際には身長どのくらいだったんで

しょうね。

すっげーでかい人だったから、ジブラルタルほどの幅と深さが無いと抜けられなかったとか？

だって、この人。巨人アトラスに変わって、空を支えていた事もあるらしいんです。

神話の話ですが、アトラスがメデューサの首で石化したのがアトラス山脈という説がある。

その人の代わりが務まるんだから、ジャイアント馬場よりは大きい……のでしょうか？

ヘラクレスはちゃんと人間の母親から産まれているんです。

人間として生活していますしねえ。子どももいたんですよ。狂気によって悲劇の結末を迎えますが。

この人の先祖にペガサスで有名なペルセウスがいます。

ウルトラマンとか、ロボットの寸尺ですっごいいい加減らしいですけど、神話もどっこいどっこいですね。

それとも、変身とか巨大化ができたんでしょうか？

歩く天変地異

ちなみに、ギリシア神話のヘラクレスで出てくるネメアのライオン。この怪物は矢や刃を跳ね返す毛皮を持っていて、仕方がないからヘラクレスは棍棒で打ちかかって、素手で仕留めたとか何とか。その後、ヘラクレスが兜かマントのようにして身につけていましたね。

大陸破壊棍棒で殴られ、天空を支える怪力で締め上げられる……。なんだか猛獣の方がかわいそうになってくる。

ヘラクレスの物語は合計12の試練を果たしてゆく冒険譚なのですが、この非常識なパワーはいたるところで発揮されますね。そのうちの一つを割愛して、短くまとめますと。

*牛小屋の掃除が面倒なので、川の流れを変えて、汚れを洗い流しました。

やる事がいちいちダイナミックです。話の要所で地形を変えないと気がすまないのでしょうか？

ミステリーとかでもエンディングで屋敷を破壊する程度なのに、神話は侮れません。

川の流れに耐えた牛小屋もどいう構造をしているんでしょうね？

川に掃除させたのはズルという事で、試練を果たしたとは認めてもらえなかったという説があります。

最初の試練は10だったけど、自分でやったと認められない2つがある。この川の話はそのうちの1つらしいですね。

ちなみに、川の流れが変わったせいで、あたり一面が水害に悩ま

される地形になったとかいう話もあります。

ヘラクレス君は別名、歩く天変地異とでも名づけましょうか。

ミスターインクレディブルっていう作品でも、スーパーヒーローが邪魔者扱いされていたけど、ヘラクレスも同じような存在だったのかもしれないね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2112ba/>

うんちく徒然草

2012年1月6日08時50分発行